

「元気もりもり 水沢地区」

森 ともひろ通信

第4弾

あなたは 1 7 7 6 8 1 人目の読者です。 36歳 四日市市議会議員/公認会計士・税理士

◆森智広の4年間の取り組みを振り返る!~水沢地区編~

【公共交通】 コミュニティ・バス導入に向けて!

- ・「コミュニティ・バス」の新たな補助金ルール設定の必要性を提案! ~平成23年11月定例月議会一般質問~
- ・「コミュニティ・バス」の普及に向けた制度設計を! ~総合交通政策調査特別委員会 副委員長に就任~

議員就任当初から、「公共交通空白地域をつくらせない!」という強い想いを持って、コミュニティ・バス普及に向けた取り組みを続けてきました。議員就任1年目では一般質問にて、現在の「コミュニティ・バス」の補助金制度の限界を指摘し、新たな補助金ルールの設定を提案しました。また、「コミュニティ・バス」普及に向けた調査・検討を行った『総合交通政策調査特別委員会』では副委員長を務めました。

昨年、悲願の『水沢・桜地区バス社会実験』が実現しました。水沢地区の地域力向上の為にも、今後の公共交通のあり方は非常に重要になります。今後も、信念を持って取り組んでいきます。

【人口減少問題】 市街化調整区域の土地活用の規制緩和に向けて!

- ・市街化調整区域における土地活用の規制緩和を訴える ~平成24,25,26年6月定例月議会一般質問~
- ・「議員政策研究会」の研究テーマに、『市街化調整区域における土地活用の規制緩和』を提案

水沢地区の人口はこの10年で5%程度減少しています。水沢小学校の生徒数においては10年で10%程度減少し、38ある市内の公立小学校の中で下から数えて4番目(10年前は下から5番目)という水準となっています。人口減少をそのまま放置し続ければ、既存集落の維持やコミュニティの形成に大きな影響を及ぼします。

水沢地区の人口減少の大きな原因の一つに都市計画法で定められた「市街化調整区域」の影響が挙げられます。この制度は、地区外の方が水沢地区に住みたいと思っても、原則水沢地区に住むことが出来ないというものです。生まれ育った地元水沢地区がこのまま人口減少と共に衰退していくことに少しでもストップを掛けたいという想いから、議会にて一貫して『市街化調整区域における土地活用の規制緩和』を訴えてきました。そして、議会で公式に認められた会議体である「議員政策研究会」の研究テーマとして『既存集落の維持に向けた市街化調整区域における土地活用の規制緩和』を提案し、その提案が採用され現在規制緩和に向けた条例改正の議論が進められています。

【農業を守る】 茶業振興、有害鳥獣対策を推し進める!

- ・茶業振興(予算拡充、防霜ファンへの支援等)を訴える ~平成24年8月定例月議会 一般質問~

水沢地区の主要な地場産業である茶業振興について議会で継続的に取り上げてきました。平成24年8月定例月議会一般質問では、「茶業振興に関する予算の拡充」や「防霜ファンの支援」等についての提言を行いました。また、学校給食におけるお茶の普及についても教育委員会に対して働きかけを行ってきました。

- ・有害鳥獣対策強化を訴える ~平成25年8月定例月議会、平成26年11月定例月議会 一般質問~

年々増加する有害鳥獣被害を食い止める為、有害鳥獣対策の強化に力を入れてきました。平成25年8月定例月議会一般質問での「獣友会に対するサルの受信機提供」に関する提案では、行政が速やかに当提案を採用し獣友会が行うサルの駆除の大きなサポートとなりました。また、平成26年11月定例月議会一般質問では需要が拡大する「電気柵の予算確保」、大きな実績を上げている「サル大量捕獲囲いわなの追加設置」等を訴えました。

【まちおこし】 水沢の魅力を発信し、水沢を盛り上げていく!

- ・まちおこし団体『茶つ都すいざわ』を立ち上げ活動中 ~「茶つ都まーけっと」に1万人を超える方が参加~

平成23年にまちおこし団体『茶つ都すいざわ』を立ち上げ、「水沢の魅力発信」や「かぶせ茶の普及」に力を入れてきました。もみじまつり期間中に開催している『茶つ都まーけっと』は昨年で第4回を数え、過去最多の1万人を超える方にお越し頂きました。水沢のまちおこしが地元の活性化に繋がると信じ、積極的な活動を続けています。

駅立ち350日を超える!!

平成22年9月21日から行っている朝の駅立ちが、1月5日の近鉄伊勢川島駅にて352日目に達しました。

『継続は四日市を変える!』という言葉を信じ、森智広の活動の原点である駅立ちを早朝6時半から実施しています。

駅立ち実績 【平成26年10月7日～】

10月 7日	三岐大矢知駅
10月10日	三岐保々駅
10月14日	近鉄中川原駅
10月15日	近鉄楠駅
10月17日	近鉄伊勢松本駅
10月21日	近鉄四日市駅東口
10月23日	近鉄四日市駅西口
10月24日	近鉄四日市駅北口
10月28日	JR 富田駅
10月29日	近鉄富田駅東口
10月31日	近鉄富田駅西口
11月 4日	近鉄北楠駅
11月11日	近鉄四日市駅東口
11月14日	近鉄霞ヶ浦駅

11月19日	近鉄四日市駅北口
11月21日	近鉄高角駅
11月27日	近鉄桜駅
11月28日	近鉄阿倉川駅
12月16日	近鉄塩浜駅西口
12月24日	近鉄四日市駅北口
12月26日	近鉄西日野駅
1月 5日	近鉄伊勢川島駅



街頭演説 41ヶ月連続実施中!

平成23年8月から毎月、四日市市内の交差点やショッピングセンター前にて街頭演説を行っています。12月31日の街頭演説で41ヶ月連続の実施となりました。

四日市市の街中で熱く、元気もりもり演説をしております!森智広をお見かけになった際には、お気軽にお声掛け下さい!

市政報告会 市内全地区にて実施! 141カ所目到達!!

市内全域にて開催している「市政報告会」は、第3ステージに終盤に入っています。

そして、12月27日の四郷地区市民センターの開催にて141カ所目となりました。

現在、出張市政報告会のリクエストを承っております!お気軽にご連絡下さい!

市政報告会 実績 【平成26年10月12日～】

10月12日	保々地区市民センター
10月19日	常磐地区市民センター
10月26日	シェトワ白楊文具館
11月 2日	富洲原地区市民センター
11月 3日	大矢知地区市民センター
11月 3日	富田地区市民センター

11月 9日	県地区市民センター
11月16日	羽津地区市民センター
11月23日	神前地区市民センター
11月30日	高花平中央集会所
12月21日	川島地区市民センター
12月27日	四郷地区市民センター



番外

現職議員最多の全議会での一般質問を実施!

当任期中、全議員の中で最多となる全議会において一般質問を行ってきました。平成26年11月定例月議会の時点で11議会にて30項目の質問を行いました。質問項目は「行財政改革」「救急・医療」「土地政策」「有害鳥獣対策」「教育」「産業振興」「公会計」等多岐に渡ります。一般質問で取り上げる項目については徹底的に調査・研究を行う為、市政に関する広く深い知識を蓄積する事が出来ました。常に、問題意識を持ちながら議員活動を行っています。

森 智広 プロフィール

学歴

平成 6 年 西陵中学校 卒業
平成 9 年 四日市南高校 卒業
平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職歴

平成15年 中央青山監査法人 入所
平成18年 あらた監査法人 入所
平成19年 公認会計士登録
平成21年 ブライスウォーターハウスクーパーズ株式会社 事業再生/再編グループ 出向
平成22年 あらた監査法人 退所
平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の付託を受けてトップ当選 [現役最年少]
平成25年 税理士登録

役職

平成24年度 総合交通政策調査特別委員会 副委員長
平成25年度 教育民生常任委員会 副委員長
平成26年度 朝明広域衛生組合 議長
※四日市ラグビーフットボール協会副会長



大反響!市政情報を
ブログにて発信中

<森 ともひろ後援会連絡先>
〒512-1105 四日市市水沢町2452
TEL・FAX:059-329-2193
E-mail:genki@mori-tomohiro.net



<http://ameblo.jp/mori-tomohiro/>
[facebook](#) @tomohiro.mori2